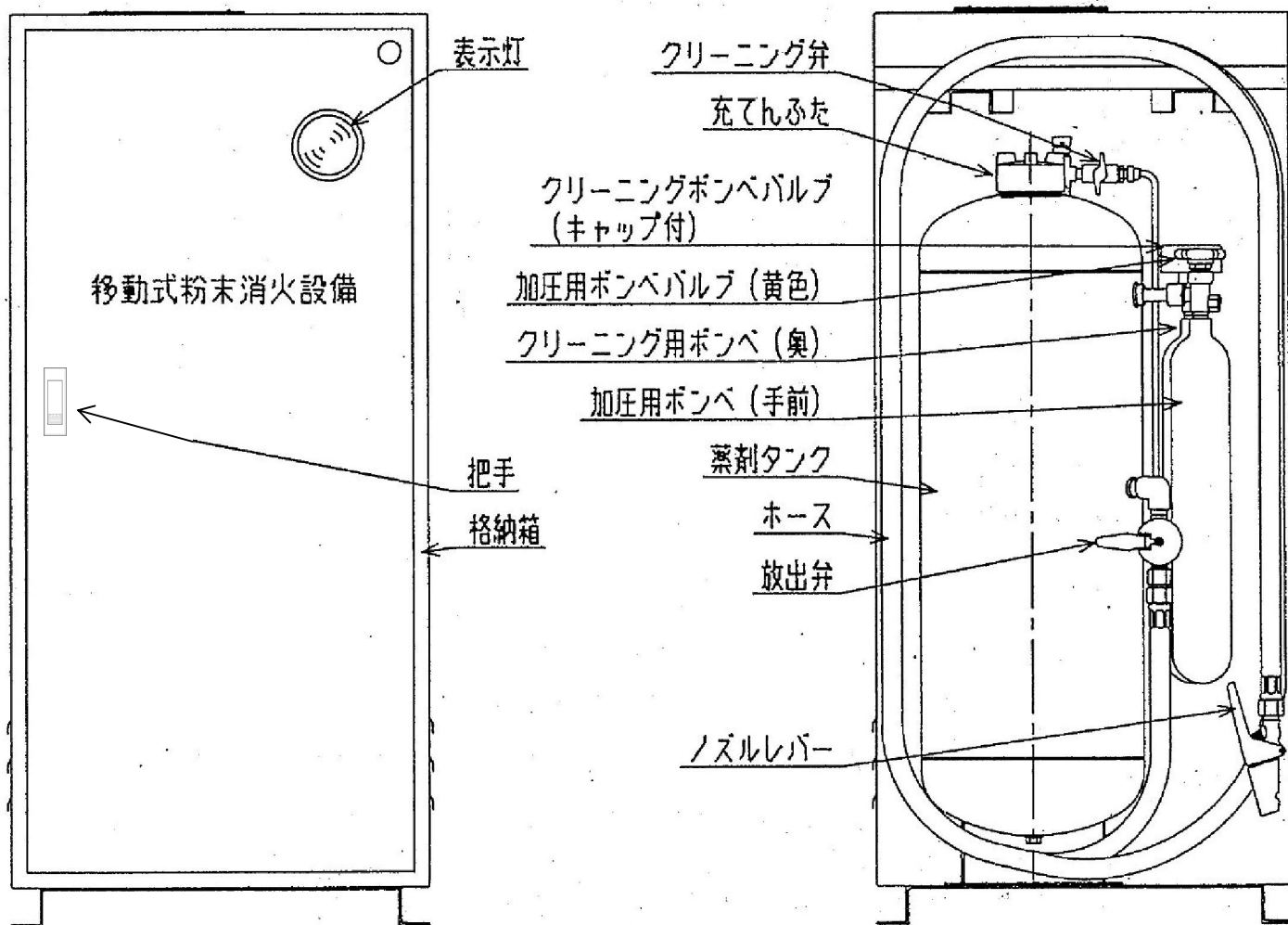


取扱説明書

このたびは、移動式粉末消火設備をお求めいただきまことにありがとうございました。
この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保管し、
わからないとき再読してください。

各部の名称



安全上のご注意

必ずお守りください。

- 平常時は「ボンベバルブ」「クリーニング弁」「放出弁」は閉位置のこと。
※所定位置にない場合火災時に使用できない恐れがあります。
- 人に向けて放射しないこと。
※放射される消火薬剤が直接顔に当たると、呼吸困難や失明等の恐れがあります。
- 消火の際、火元に近づきすぎないこと。
※火元に近づきすぎると火災によるやけどの恐れがあります。
- 火災または点検の場合以外操作しないこと。
※不適切な操作をすると、火災時に使用できない恐れがあります。
- 使用方法をよく確認すること。
※誤った使用方法で操作をしますと、火災時に使用できない恐れがあります。
- 法で定められた点検を実施すること。
※点検しなかったことにより、火災時に使用できない恐れがあります。
◇消防法により6ヵ月に1回の外観点検及び機能点検、1年に1回の総合点検を行うことと規定されています。点検はお求めの販売店にご相談のうえ、専門の消防設備士の点検を受けてください。

使用方法

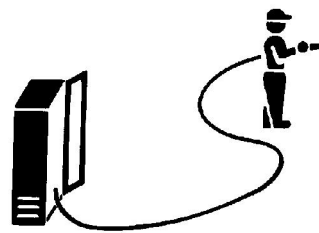
1. 加圧用ボンベバルブ
①を全開する。



2. 放出弁②を全開する



3. ホースをのばし、
ノズルレバー③を強くにぎる



- 火炎の下を掃くように消火してください。
- ノズルレバーをはなすと放射を止めることができます。

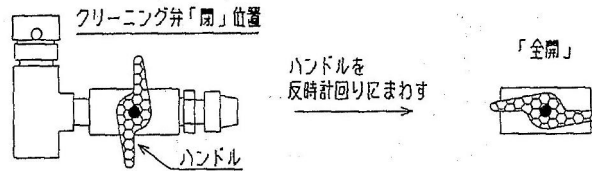
注意事項

- 人に向けて放射しないでください。呼吸困難失明等の恐れがあります。
- 消火の際、火元に近づきすぎないでください。火傷の恐れがあります。
- クリーニング用ボンベバルブは薬剤放射前に開けないでください。
 - ・加圧用ボンベとクリーニング用ボンベを同時に開けないでください。薬剤タンク内の圧力が高くなり危険です。
 - ・クリーニング用ボンベでの起動はしないでください。
この場合、多少の薬剤は放射しますが、消火に有効な放射はできません。

使用後の処置について

- 薬剤放射後は速やかにホースクリーニングをしてください。
(長時間放置しますとホース内に薬剤が詰まるおそれがあります。)

- 方法
1. 放出弁を「閉」にします。
 2. 薬剤タンクの後ろ側にあるクリーニング弁を全開にします。



3. クリーニング用ボンベバルブのキャップを上に抜きはずします。
4. クリーニング用ボンベバルブのキャップを全開にします。
5. ノズルレバーをにぎってホース内の残留薬剤を放出し、薬剤タンク内の圧力を完全に抜きます。(ガスの放出音がなくなるまでノズルレバーをにぎってください。)

- 飛散した消火薬剤は、速やかに掃除してください。
長期間放置しておきますと、消火剤が湿気を帯び、金属を腐食（サビ）させたり、塗装面を変質させる恐れがあります。掃除機で吸引したり、固くしぼった雑巾でよく拭き取ってください。また水洗いできるものは、良く水洗いしてください。
- 消火薬剤のかかった電気機器は絶縁性が低下していることがありますので専門の業者に点検を依頼してください。
- 消火薬剤が皮膚に付着したり目に入った場合は、水道水でよく洗い流してください。異常ある場合は医師の診断を受けてください。
- 消火薬剤のかかった食品は食べないでください。
- 使用後は異常のないものについては整備、再充電して使用できます。
※整備、再充電は消防法の取り決めにより、専門の消防設備士の資格を有するもの
が行える業務とされています。お求めの販売店もしくは保守契約会社にお申し付けください。

日常点検のお願い

- 下記バルブが閉位置であることを確認してください。
加圧用ボンベバルブ・放出弁・クリーニング弁
注意 各バルブが閉位置にない場合放射不能になる恐れがあります。
必ず確認してください。
- ハンドノズルのレバーがスムーズに動くことを確認してください。
- 表示灯の LED が点灯していることを確認してください。
- 格納箱、貯蔵容器、配管等に著しい腐食（サビ）や汚れがないか確認してください。
- 扉の開閉ができるか確認してください。
- 操作するための十分なスペースがあるか確認してください。
障害物は排除してください。

日常の点検で異常が発見された場合は、機能点検、整備等が必要です。
お求めの販売店もしくは保守契約会社にお申し付けください。

廃棄について

- 本製品は廃消火器リサイクルシステムの対象品目です。廃消火器リサイクルシステムは、廃消火器やパッケージ型消火設備をリサイクル施設を介し再利用するためのシステムです。パッケージ型消火設備を廃棄する際は事前に電話にてご連絡のうえ、指定引取場所又は特定窓口にお持ち込みください。所在地および連絡先は、(株)消火器リサイクル推進センター ([TEL:03-5829-6773](tel:03-5829-6773) [URL:http://www.ferpc.jp/](http://www.ferpc.jp/)) でご確認できます。

本システムを利用する際の費用はご購入時の製品価格に含まれます。ただし、本製品を指定取引場所、特定窓口へ送る際の送料などは別途料金が必要です。

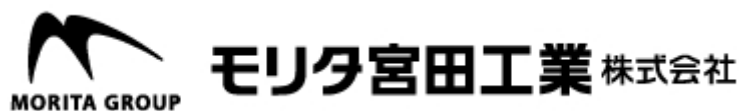
本システムのご利用義務はありませんが、消火器やパッケージ型消火設備の廃棄を円滑且つ効率的に行うため、本システムご利用を推奨いたします。

仕 様

型式	S H A - 4 5 C - 2 型		
型式認定番号	C - 4 3 3 号		
消火薬剤の種類	第三種粉末消火薬剤		
消火薬剤型式番号	薬第 2 6 ~ 1 号 (危険物対応品は薬第 2 7 ~ 7 号)		
消火薬剤充てん量	4 5 k g		
ホースの長さ	2 0 m		
加圧用ボンベ	内容積 1. 6 L	ガス量 C O ₂	1 0 0 0 g
クリーニング用ボンベ	内容積 1. 6 L	ガス量 C O ₂	1 0 0 0 g

アフターサービスについて

ご質問やご不明な点がございましたら下記連絡先にお問い合わせください。



〒253-8588 神奈川県茅ヶ崎市下町屋 1-1-1
TEL 0467-85-1210 (お客様相談室)

TS02491003